

ボランティアって

なんだろう？

ボランティア。よく耳にする言葉ですが、皆さんはどんなイメージを持っていますか。

世の中には介護、清掃、手話、翻訳、災害復興など、いろんなボランティアがあります。

その役割は今、私たちが豊かな生活を送っていくために重要なものとなっています。

ではボランティアにはどんな役割があるのでしょうか。

今回は私たちの身近にあるボランティアについて考えてみましょう。

「時間のある人がする」

「困っている人への支援」

「ただ働く」

ボランティアを知ろう！

ボランティアの語源は、ラテン語の「ボランティア」からきています。その言葉には、「自由意志」「正義」「勇氣」といった意味があります。日本では「志願兵」「奉仕者」などと訳されてきました。現在は、地域社会の課題を解決するために、個人の意志で誰からも強制されず無償で行う活動を、ボランティアと呼ぶようになりました。

どんな活動があるの？

ボランティアと一口に言ってもさまざまな活動があります。菊池市でもボランティア活動の形態や分野はさまざまです。個人や団体が福祉、教育、文化、芸術、スポーツ、環境、国際協力、まちづくり、人権など、幅広い分野で活躍しています。

ボランティアは福祉活動や災害復興支援活動の分野だけが注目されがちですが、最近ではその活動分野は広がって

きています。現代社会の多様化するニーズに伴い、ボランティアのニーズも広がっているのです。

ボランティア活動で大切なことは？

- ① **自発性** 他人から指図されずに行うのではなく個人の自由意志で行います。
- ② **社会性** お互いを尊重しながら地域のことを一緒に考え、誰もが気持ちよくいきいきと生活できるよう支え合う活動です。
- ③ **無償性** 報酬や金銭的な見返りを目的にするのではなく、精神的な報酬を得るための活動です。ただし活動するために必要な実費は受け取っても問題ありません。
- ④ **創造性・開拓性** 私たちの生活の中のままさまざまな課題を自分たちで考え、解決するためにできることを実践したり、発信したりしていく活動です。

菊池市のボランティア事業の仕組み

市内の主なボランティア事業については、菊池市ボランティアセンター（菊池市社会福祉協議会）により管理・運営されています。この仕組みにより、ボランティア活動をしたい人、されたい人たちがスムーズかつ効果的に利用できるようになっています。



Shanti Heart

ヨーガボランティア
シャンティ・ハート
代表 田代真由美 さん



感謝の気持ちを大切に
して続けたい

以前区長をしていたとき、地元の敬老会がなくなって高齢者の集いの場が減ってしまいました。自分に何かできないかと思いヨーガを始めました。正直、ボランティアは暇な人がやることだと思っていたんです。生涯学習講座でボランティア精神を学び、「このままじゃいけない」と活動を始めました。今では知り合いも増え、交流も広がっています。皆さんに支えてもらいながら活動できることにいつも感謝しています。教室の最後にはお互いに「ありがとうございました」と感謝を伝えるんです。感謝の気持ちを大切にしていきたいですね。

活動内容

幼稚園、敬老会や老人福祉施設などでヨーガ教室を開催。親子のふれあいや高齢者の健康推進を目的に活動している。



NAGOMI

傾聴ボランティア
なごみ
代表 東 順一 さん



気付くと自分のため
なっているんです

認知症の勉強を続けていて、自分にも役に立てることがないかと思っていました。そんなとき、傾聴講座があることを知って参加しました。後に他の受講生と一緒に傾聴ボランティア「なごみ」を立ち上げ活動しています。施設へ傾聴ボランティアに行くと、自分の心が和やかになっていることがあります。相手の心を癒しに行くことで、自分が癒されているんです。ボランティアは他人のためというイメージが強いと思われませんが、気付くと自分のためになっているんですよね。地域や人のための活動が、自分たちの成長にもつながっています。

活動内容

老人福祉施設や自宅を訪問し、悩みなどをじっくり聴くことで、相手の心を癒し孤独感や不安を軽減する活動を行っている。



Health Mate

食生活改善ボランティア
ヘルスマイト
代表 青木 満 さん



まずは自分と家族の
健康のために

両親が高血圧で病院に通っていたこともあり、家族の健康を考えてヘルスマイトになりました。最初は家族のためと思って始めたことなんですけど、それがだんだん広がって今に至ります。ヘルスマイトになろうと思っている人には、まずは自分のため、家族の健康のために始めてみたらと勧めています。料理のレパートリーが増えれば家族も喜ぶし、仲間が増えたら自分もうれしいですね。そして余裕が出てきたらボランティア活動を広げて、周りの人にも勧めてほしいと思います。そうすることで健康の輪が広がっていけばいいですね。

活動内容

保育園や公民館などで伝承料理教室やヘルスアップ講座などを開催。子どもから高齢者までの食育に関する活動を行っている。



The Canaries

音楽ボランティア
ザ・カナリーズ
代表 宮武三郎 さん



目標ができるし
元気ももらえる

60歳からピアノを習い始めて、その後メンバーを誘って老人福祉施設などで演奏するようになりました。人のためと思ってやっていたんですが、ボランティアってやっぱり自分のためにやるんですね。なぜなら次は何を弾こうかなとか目標ができるんです。目標があることはとても良いことですよ。そのために頑張ろうという気持ちになれるから。歳を取るとピアノを弾いても発表の場所が少ないんです。発表する機会をいただき皆さんに喜んでもらえて、しかも自分たちも元気になれる。これは本当に素晴らしいことだと思います。

活動内容

老人福祉施設や病院などで高齢者を対象に童謡・唱歌などを披露。音楽をとおして楽しみや元気を与える活動を行っている。



利用者の声
User's voice



ヨーガボランティア利用者の皆さん
気軽に利用できるので助かります。始めてからは体が軽くなり、朝もすっきり起きられるようになりました。



傾聴ボランティア利用者の皆さん
親身になって話を聞いてもらえるのでうれしいです。たくさんおしゃべりした後は心がスーっとします。



ヘルスマイト利用者の皆さん
食生活の話や簡単にできる体操などとてもためになります。栄養満点の料理もおいしかったです。

ボランティア団体 皆さんの **ズームイン!!**

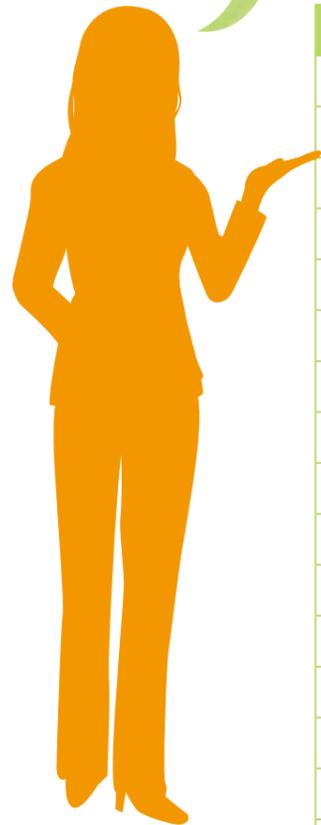
菊池市にはたくさんのボランティア団体がありその活動内容はバラエティー豊かです。さまざまなボランティア活動を行っている皆さんにボランティアに対する思いを聞きました。

ピシッ!

菊池市ボランティアセンター

登録ボランティア団体を紹介します

平成 24 年 10 月 31 日現在



番号	団体名	主な活動内容
1	傾聴ボランティア「なごみ」	施設、在宅を訪問し傾聴活動
2	桜山たすけあいの会	桜山団地内の高齢者を対象に活動
3	ひこばえの会	広報きくちなどを音訳し視覚障がい者に配布
4	コール・トゥッティ菊池	コーラス、ハンドベル、ミニミュージカル
5	日舞 若藤会	福祉施設などを訪問し、誕生会などの行事に参加
6	スポーツボランティア「まごころ」	スポーツイベントの手伝い、福祉施設で介助奉仕
7	妻籠座	菊池に伝わる昔ばなしを紙芝居で披露
8	エプロンおばちゃん	絵本の読み聞かせ、紙芝居の披露
9	手話サークルやまびこ会	通訳、障がい者との交流
10	藤乃舞 桂会	施設訪問などで文化芸術交流
11	音訳ボランティア 輪々	視覚障がい者への音訳テープの配布
12	十六夜会	日本舞踊の披露
13	アロハフラ ヒロコ キクチ	イベントでのフラダンス披露
14	もこもこ	手作り小物、芸能披露
15	しすいっ子童話会	子どもを対象に絵本の読み聞かせ
16	ワンダーぶんど	読み聞かせ、イベント参加
17	ザ・カナリーズ	福祉施設などでの童謡、唱歌の披露
18	メケ・アロハ	フラダンス
19	きくちおはなしのもり	図書室・学校・保育園などでのおはなし会
20	合唱団しすい	福祉施設行事等の協力
21	座・まりあ	人形劇・影絵の公演
22	シャンティ・ハート	ヨーガ・ボランティア
23	胡蝶蘭の会	琴の演奏

◆その他の登録団体・個人の活動内容

お手玉、イベントの手伝い、童謡、篠笛演奏と指導、尺八演奏、ハーモニカ、読み聞かせ、サロンボランティア、登下校の見守り、短歌、おりがみ、腹話術、着付け、竹細工、縄細工、中国語、学習指導、災害ボランティアなど

- 旭志支所
☎ 0968 (25) 5010
- 七城支所
☎ 0968 (37) 3708
- 泗水支所
☎ 0968 (38) 5382
- 本所
☎ 0968 (25) 5000

菊池市社会福祉協議会では「菊池市ボランティアセンター」を運営し、住民が必要とするボランティアの紹介や、ボランティア活動してみたいという個人・団体の登録業務、相談業務などを行っています。

ボランティアに興味のある人、ボランティアを始めてみたい人、ボランティアを必要としている人は、お近くの社会福祉協議会（本所・支所）まで気軽にご相談ください。皆さんのはじめの一歩を応援します。

問い合わせ先 菊池市社会福祉協議会 菊池市ボランティアセンター

自分に合ったボランティア活動を探してみませんか



1.4.6. 被災した家屋から汚泥やがれきを撤去 2. ボランティアには市内外から多くの人が参加した 3.5. 汚泥は土のう袋に詰めて有効活用

助け合い・支え合いの力で

災害復興ボランティア活動

頼りになります！

参加者の声
A volunteer's voice

市外からもボランティアの力



古庄 聖さん (兵庫県)
ちょうど熊本を訪問中でした。なにか自分にはできないことはないかと思い、災害ボランティアに参加しました。



城山幸子さん / **山口恵里さん**
大学のインターンシップで来菊しています。復旧のお手伝いがたくて参加しました。

利用者の声
User's voice



中山アツ子さん (泗水町豊水)

7月の九州北部豪雨災害で自宅が80%ほど浸水しました。毎日作業していましたが、家族だけではなかなか復旧がはかどりません。そんなとき、社会福祉協議会から災害ボランティアのことを教えてもらいました。早速依頼しましたが、こんなにたくさん来ていただけたらと思います。ボランティア活動は本当に助かります。こんなにありがたいことはありません。涙が出るほど感謝しています。

新たな相互扶助の力

無償の助け合い・支え合いであるボランティア活動には、人と人とのつながり、信頼、絆を強くする力があります。その力は、誰もが安心して暮らしやすい地域社会の礎となり、自分自身も豊かにしてくれる糧になります。少子高齢化、人間関係の希薄化が問題視されている今、ボランティアは新たな相互扶助の役割として期待されています。

ボランティアセンターが活躍

菊池市では7月、九州北部豪雨災害に対応するため、本市初となる災害ボランティアセンターが開設されました。7月18日から8月3日までの期間、災害に関する情報収集やボランティア活動の連絡調整などを実施。多くのボランティアを受け入れ、被災者のニーズに応じてきました。センターがなくなった後も、一時的ではなく継続的な復興支援が行われています。